

# 2024年度第1四半期 決算説明会資料

三菱商事株式会社

2024年8月1日

## 将来に関する記述等についてのご注意

- ・本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手可能な情報に基づくもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。
- ・また、これらの情報は、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報、および資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行ってくださいようお願いいたします。
- ・本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

## 本資料における留意点について

- ・本資料における「連結純利益」は、非支配持分を除く、当社の所有者に帰属する当期純利益の金額を表示しています。また、「資本」は、資本合計の内、非支配持分を除く、当社の所有者に帰属する持分の金額を表示しています。

## 比較年度数値に係る補足

- ・2024年度に組織改編を実施しており、増減比較のため比較年度の財務諸表数値、各種指標等を修正しています。

1

中期経営戦略2024  
の進捗状況

2

セグメント別情報

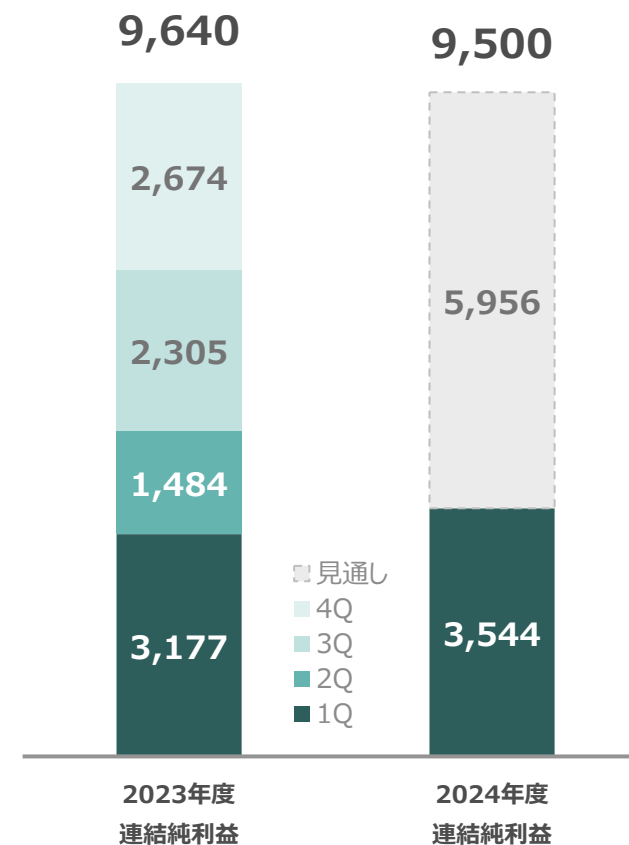
3

補足情報

# ① 2024年度第1四半期決算サマリー

- 原料炭事業における2炭鉱の売却益に加え、円安の影響などにより、連結純利益は3,544億円
- 通期見通しに対して37%の進捗率となったが、商品市況の不確実性や事業環境の不透明さなどを踏まえ、通期見通しを今後慎重に見極めていく

(億円)	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	前年同期比	通期見通し (5/2公表)	進捗率
連結純利益	3,177	3,544	+367	9,500	37%
営業収益キャッシュ・フロー <sup>*1</sup>	3,440	3,136	▲304	約9,500	33%
一株当たり配当 (円)	—	—	—	100円	—











<sup>\*1</sup> 運転資金の増減影響を控除した営業キャッシュ・フロー（算出式は以下）にリース負債の支払額を反映  
 （連結純利益（含 非支配持分）－減価償却費－投資活動関連損益－未配当の持分法損益－貸倒費用等－繰延税金）



## ② キャッシュ・フロー配分

	項目 (中経2024 3か年での計画) 2024/2/6公表値	2024年度 第1四半期実績	補足	(ご参考) 中経2024実績累計
キャッシュイン	営業収益CF (3.5兆円)	3,136億円	営業収益CFの創出は各事業で順調に進捗。	2.8兆円 (27,768億円)
	売却による投資回収 (2.0兆円)	3,399億円	原料炭事業の炭鉱売却をはじめ、資産入替に伴う売却収入などによる投資回収も順調に進捗。	1.8兆円 (18,071億円)
キャッシュアウト	投資 (3.0兆円)	1,965億円	収益基盤の維持・拡大 EX関連 DX・成長投資関連 約1,500億円 (1.2兆円) 約350億円 (0.6兆円) 約150億円 (0.2兆円) (括弧内は中経2024実績累計)	2.0兆円 (20,470億円)
	調整後FCF	4,570億円	営業収益CFと投資CFの合計	2.5兆円 (25,369億円)
キャッシュアウト	株主還元 (最新見通し：2.1兆円)	2022年度実績 0.7兆円 (含む自己株式取得3,700億円) 2023年度実績 1.0兆円 (含む自己株式取得6,000億円) 2024年度見通し 0.4兆円 (一株当たり100円の配当見通し)		

### ③ セグメント別損益サマリー

(億円)

セグメント	連結純利益	増減額 増減率	主な増減要因
 地球環境エネルギー	608 552	+56 +10%	[+] LNG関連事業（外貨建債権の為替換算差益）、 アジア・パシフィックLNG事業（過年度会計処理見直しに伴う償却負担減） [-] LNG関連事業（油ガス価下落）
 マテリアルソリューション	171 254	▲ 83 ▲ 33%	[-] 北米樹脂建材事業（市況要因）
 金属資源	1,657 971	+686 +71%	[+] 豪州原料炭事業（炭鉱売却） [-] 豪州原料炭事業（数量減少）
 社会インフラ ▲71	152	▲223 —	[-] 千代田化工建設（米国ゴールデンパスLNGプロジェクト関連引当繰入）*1、 国内不動産事業（前年同期売却益の反動）
 モビリティ	348 347	+1 +0%	[+] 海外事業売却（前年同期損失の反動）、TOYO TIRE（採算改善） [-] アセアン自動車事業（市況低迷）
 食品産業	252 113	+ 139 +123%	[+] 海外食品原料事業（過年度減損関連の税金損益）
 S. L. C.	162 555	▲ 393 ▲ 71%	[-] 関連会社株式売却（前年同期利益の反動）
 電力ソリューション	24 112	▲ 88 ▲ 79%	[+] 米州電力事業（太陽光発電事業における損益改善） [-] 欧州総合エネルギー事業（前年同期市況好影響の反動）
その他	393 122	+ 271 +222%	（各セグメントに配賦出来ない収益及び費用やセグメント間の内部取引消去等）

 2024年度第1四半期  
 2023年度第1四半期

**3,544億円**  
**3,177億円**

**+367億円**  
**+12%**

\*1 2023年度第4四半期に本プロジェクトに関して当社が見積った引当金の影響は「その他」セグメントに計上されており、2024年度第1四半期の同セグメントにはこの振り戻しの影響が含まれています。

## 「中期経営戦略2024」の定量目標

利益・CF	
連結純利益 (2024年度)	<b>8,000億円</b>
営業収益CF	<b>年間1兆円規模</b>

資本効率の維持・向上
<b>ROE二桁水準</b>

財務健全性の維持
<b>格付シングルA格上位維持</b> <b>還元後フリーキャッシュ・フロー&gt;0</b> <b>(中経3年間)</b>

2024年度見通し  
(第1四半期実績)

<div>連結純利益</div> <div>9,500億円</div> <div>(3,544億円)</div>	<div>ROE通期見通し</div> <div>10.4%</div>	<div>S&amp;P : A (見通し安定的)</div> <div>Moody's : A2 (見通し安定的)</div> <div>(第1四半期末)</div>
<div>営業収益CF</div> <div>約0.95兆円</div> <div>(0.31兆円)</div>		<div>調整後FCF</div> <div>4,570億円</div> <div>(第1四半期実績)</div>
		<div>還元見込額</div> <div>0.4兆円</div> <div>(2024年度見通し)</div>

## ① セグメント別損益実績

(億円)	2023年度第1四半期			2024年度第1四半期			増減		
	当期純利益	一過性	一過性除く 損益	当期純利益	一過性	一過性除く 損益	当期純利益	一過性	一過性除く 損益
地球環境エネルギー	552	－	552	608	58	550	+ 56	+ 58	▲ 2
マテリアルソリューション	254	－	254	171	－	171	▲ 83	－	▲ 83
金属資源	971	－	971	1,657	969	688	+ 686	+ 969	▲ 283
社会インフラ	152	▲ 22	174	▲ 71	▲ 153	82	▲ 223	▲ 131	▲ 92
モビリティ	347	▲ 26	373	348	－	348	+ 1	+ 26	▲ 25
食品産業	113	－	113	252	174	78	+ 139	+ 174	▲ 35
S.L.C.	555	369	186	162	－	162	▲ 393	▲ 369	▲ 24
電力ソリューション	112	▲ 29	141	24	－	24	▲ 88	+ 29	▲ 117
その他	122	－	122	393	240	153	+ 271	+ 240	+ 31
合計	3,177	292	2,885	3,544	1,288	2,256	+ 367	+ 996	▲ 629

## ① セグメント別損益（四半期推移）

	(億円)	当期純利益				年度合計
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
地球環境エネルギー	2023年度	552	346	538	952	2,388
	2024年度	608	—	—	—	608
マテリアルソリューション	2023年度	254	183	78	224	739
	2024年度	171	—	—	—	171
金属資源	2023年度	971	370	828	786	2,955
	2024年度	1,657	—	—	—	1,657
社会インフラ	2023年度	152	▲ 3	215	145	509
	2024年度	▲ 71	—	—	—	▲ 71
モビリティ	2023年度	347	309	583	175	1,414
	2024年度	348	—	—	—	348
食品産業	2023年度	113	138	▲ 214	▲ 290	▲ 253
	2024年度	252	—	—	—	252
S.L.C.	2023年度	555	135	142	195	1,027
	2024年度	162	—	—	—	162
電力ソリューション	2023年度	112	▲ 29	131	765	979
	2024年度	24	—	—	—	24
その他	2023年度	122	34	4	▲ 278	▲ 118
	2024年度	393	—	—	—	393
合計	2023年度	3,177	1,484	2,305	2,674	9,640
	2024年度	3,544	—	—	—	3,544



(億円)	2024年度第1四半期			2024年度見通し		
	当期純利益	一過性	一過性除く 損益	5/2公表	進捗率	進捗状況
地球環境エネルギー	608	58	550	1,510	40%	LNG関連事業における外貨建債権の為替換算差益やアジア・パシフィック LNG事業の過年度会計処理見直しに伴う償却負担減
マテリアルソリューション	171	—	171	740	23%	—
金属資源	1,657	969	688	2,860	58%	豪州原料炭事業の炭鉱売却益を第1四半期に計上
社会インフラ	▲ 71	▲ 153	82	410	—	千代田化工建設の引当繰入を第1四半期に計上
モビリティ	348	—	348	1,120	31%	アセアン自動車事業やTOYO TIREの堅調な推移
食品産業	252	174	78	660	38%	海外食品原料事業の過年度減損関連の税金損益を第1四半期に計上
S.L.C.	162	—	162	1,850	9%	ローソン持分法適用会社化に伴う再評価益を第2四半期以降に見込む
電力ソリューション	24	—	24	300	8%	欧州総合エネルギー事業の利益が需要期である冬季に偏重
その他	393	240	153	50	786%	—
合計	3,544	1,288	2,256	9,500	37%	

### ③ 主要な関係会社等の損益

(億円)	会社名・事業名 (国名)	事業概要	連結区分	持分比率 (%)	第1四半期損益		
					2023年度	2024年度	増減
地球環境エネルギー	(セグメント当期純利益)				552	608	+ 56
	LNG事業 関係会社持分損益	—	—	—	316	312	▲ 4
	LNG事業 受取配当金	—	—	—	58	126	+ 68
	シェールガス事業 持分損益	—	—	—	46	44	▲ 2
	石油関連事業 持分損益	—	—	—	45	39	▲ 6
マテリアルソリューション	(セグメント当期純利益)				254	171	▲ 83
	Cape Flattery Silica Mines Pty, Ltd. (オーストラリア)	硅砂の製造・販売事業	子	100.0	2	2	+ 0
	株式会社メタルワン	鉄鋼製品事業	子	60.0	39	41	+ 2
	サウディ石油化学株式会社	投資及び石油・石化関連事業	持分法	33.3	▲ 3	▲ 9	▲ 6
	三菱商事ケミカル株式会社	溶剤、塗料、コーティング樹脂、シリコン等の販売	子	100.0	8	8	+ 0
	三菱商事プラスチック株式会社	合成樹脂原料・製品の販売	子	100.0	9	9	+ 0
	明和産業株式会社	化学品、その他各種物品の国内販売並びに輸出入業	持分法（上場）	24.1	0	2	+ 2
	海外化学品トレーディング事業	—	—	—	8	14	+ 6
	基礎化学事業関連会社	—	—	—	8	3	▲ 5
金属資源	(セグメント当期純利益)				971	1,657	+ 686
	Iron Ore Company Of Canada (カナダ)	鉄鉱石採掘・加工・販売	持分法	26.2	37	68	+ 31
	M.C. Inversiones Limitada (チリ) 【鉄鉱石事業】	中南米に於ける金属資源事業の運営会社（Compania Minera del Pacifico (チリ) への当社間接出資比率 25%、等）	子	100.0	42	2	▲ 40
	Mitsubishi Development Pty Ltd. (オーストラリア)	原料炭を中心とした金属資源への投資会社	子	100.0	708	1,334	+ 626
	三菱商事RtMジャパン株式会社	本邦向け金属資源トレーディング事業会社	子	100.0	18	20	+ 2
	銅事業*1						
	ジエコ株式会社	エスコンディダ銅鉱山 (チリ) への投資会社*2	子	70.0	32	70	+ 38
	JECO 2 LTD (イギリス)	エスコンディダ銅鉱山 (チリ) への投資会社*2	持分法	50.0	8	16	+ 8
	MC Copper Holdings B.V. (オランダ)	ロスベランプレス銅鉱山 (チリ) への投資会社 (同鉱山への当社間接出資比率5%)	子	100.0	0	0	+ 0
	M.C. Inversiones Limitada (チリ) 【銅事業】	中南米に於ける金属資源事業の運営会社 (アングロ・アメリカン・スール (チリ) への当社間接出資比率20.4%、等)	子	100.0	▲ 23	16	+ 39
	MCQ Copper Ltd. (イギリス)	ケジャベコ銅鉱山 (ペルー) への投資会社 (同鉱山への当社間接出資比率40%)	子	100.0	77	56	▲ 21

\*1 銅事業においては、上記以外に親会社が直接アンタミナ鉱山からの配当を収受。（2023年度：46億円、2024年度：55億円） \*2 ジエコ株式会社とJEICO 2 LTDを通じたエスコンディダ銅鉱山（チリ）の持分比率は8.25%。

### ③ 主要な関係会社等の損益

(億円)	会社名・事業名 (国名)	事業概要	連結区分	持分比率 (%)	第1四半期損益		
					2023年度	2024年度	増減
社会インフラ	(セグメント当期純利益)				152	▲ 71	▲ 223
	Diamond Realty Investments, Inc. (アメリカ)	不動産投資会社	子	100.0	18	▲ 65	▲ 83
	エム・エス・ケー農業機械株式会社	農業機械の販売、酪農施設等の建設及びアフターサービス	子	100.0	1	▲ 1	▲ 2
	株式会社レンタルのニッケン	建設機械等の賃貸・販売	子	100.0	5	11	+ 6
	ダイヤモンド・リアルティ・マネジメント株式会社	不動産投資顧問業	子	100.0	15	7	▲ 8
	千代田化工建設株式会社	総合エンジニアリング事業	子 (上場)	33.5	13	▲ 105	▲ 118
	三菱商事テクノス株式会社	工作機械・産業機械販売	子	100.0	0	1	+ 1
	三菱商事都市開発株式会社	商業施設等賃貸不動産の開発・運営	子	100.0	13	33	+ 20
	三菱商事マシナリ株式会社	プラント・インフラ施設・機械・部品の輸出入及び国内取引	子	100.0	11	21	+ 10
	アセアン都市開発関連事業会社	－	－	－	0	17	+ 17
	一般商船事業関係会社	－	－	－	5	23	+ 18
	エネルギーインフラ関連事業会社	－	－	－	23	13	▲ 10
	ファンド関連事業会社	－	－	－	▲ 42	0	+ 42
モビリティ	(セグメント当期純利益)				347	348	+ 1
	TOYO TIRE株式会社	タイヤ事業、自動車部品事業	持分法 (上場)	20.0	19	43	+ 24
	三菱自動車工業株式会社	自動車及び部品製造・販売	持分法 (上場)	20.0	78	58	▲ 20
	タイ・インドネシア自動車関連事業会社	－	－	－	266	181	▲ 85
	(タイ・インドネシア自動車関連事業会社 主な内訳)						
	PT Mitsubishi Motors Krama Yudha Sales Indonesia (インドネシア)	自動車輸入販売 (MMC)	持分法	40.0	8	14	+ 6

### ③ 主要な関係会社等の損益

(億円)	会社名・事業名 (国名)	事業概要	連結区分	持分比率 (%)	第1四半期損益		
					2023年度	2024年度	増減
食品産業	(セグメント当期純利益)				113	252	+ 139
	Agrex do Brasil LTDA. (ブラジル)	穀物集荷販売、農業資材販売、穀物生産	子	100.0	12	6	▲ 6
	Cermaq Group AS (ノルウェー)	鮭鱒養殖・加工・販売	子	100.0	▲ 30	8	+ 38
	D M三井製糖ホールディングス株式会社	製糖業	持分法 (上場)	20.0	▲ 1	5	+ 6
	Indiana Packers Corporation (アメリカ)	豚肉処理・加工・販売業	子	80.0	▲ 9	15	+ 24
	Mitsubishi International Food Ingredients, Inc. (アメリカ)	食品素材の販売、配合調味料の製造・販売	子	100.0	7	6	▲ 1
	Olam Group Limited (シンガポール)	農産物の生産・集荷・加工・製品製造・販売	持分法 (上場)	14.6			
	伊藤ハム米久ホールディングス株式会社	食肉類、加工食品の製造・販売	持分法 (上場)	40.8	17	15	▲ 2
	ジャパンファームホールディングス株式会社	畜産業 (ブロイラー・肉豚の生産、処理、加工)	子	92.7	8	2	▲ 6
	東洋冷蔵株式会社	水産物加工販売	子	95.1	2	5	+ 3
	日東富士製粉株式会社	製粉業	子 (上場)	64.9	6	7	+ 1
	日本農産工業株式会社	配合飼料・ペットフード・鶏卵の製造販売	子	100.0	12	13	+ 1
	フードリンク株式会社	畜産物販売	子	99.4	10	5	▲ 5
	三菱商事ライフサイエンス株式会社	食品・健康素材の製造及び販売	子	100.0	14	13	▲ 1
S.L.C.	(セグメント当期純利益)				555	162	▲ 393
	Deccan Fine Chemicals (India) Private Limited (インド)	農薬原体・中間体及びファインケミカルの受託製造	持分法	20.0	11	13	+ 2
	エム・シー・ヘルスケアホールディングス株式会社	病院アウトソース事業、医療材料・機器・医薬品等販売	子	80.0	1	0	▲ 1
	株式会社ライフコーポレーション	食品を中心としたスーパーマーケットチェーン	持分法 (上場)	23.1	10	11	+ 1
	株式会社ローソン	コンビニエンスストア「ローソン」のチェーン展開	子 (上場)	50.1	67	73	+ 6
	三菱HCキャピタル株式会社	各種物件のリース・割賦販売、その他ファイナンス業務	持分法 (上場)	18.0	68	71	+ 3
	三菱オートリース株式会社	各種自動車のリース・割賦販売、その他ファイナンス業務	持分法	50.0	9	10	+ 1
	三菱商事パッケージング株式会社	包装資材、包装関連機械、段ボール原紙・製品、紙・板紙製品の販売	子	100.0	9	8	▲ 1
	三菱商事ファッション株式会社	繊維製品の企画・製造及び販売	子	100.0	6	2	▲ 4
	三菱商事ロジスティクス株式会社	倉庫、総合物流業	子	100.0	5	9	+ 4
	三菱食品株式会社	加工食品、低温食品、酒類、菓子の卸売及び物流事業	子 (上場)	50.1	23	23	+ 0
	ファンド関連事業会社	—	—	—	15	▲ 1	▲ 16

## ③ 主要な関係会社等の損益

(億円)	会社名・事業名 (国名)	事業概要	連結区分	持分比率 (%)	第1四半期損益		
					2023年度	2024年度	増減
電力ソリューション	(セグメント当期純利益)				112	24	▲ 88
	N.V. Eneco (オランダ) *	電力事業	子	80.0	173	▲ 49	▲ 222
	Diamond Generating Asia, Limited (香港)	電力事業	子	100.0	▲ 17	24	+ 41
	Diamond Generating Corporation (アメリカ)	電力事業	子	100.0	▲ 14	16	+ 30
	Diamond Transmission Corporation Limited (イギリス)	送電事業	子	100.0	5	7	+ 2
	三菱商事エナジーソリューションズ株式会社	電力事業	子	100.0	▲ 1	40	+ 41

\* 表中の数値は、Eneco社取得時に公正価値評価された資産の償却等として、連結調整（2023年度：▲15億円、2024年度：▲16億円）を含めている。

## 黒字会社/赤字会社別 損益・会社数

	損益 (億円)			会社数*					
	2023年度 第1四半期	2024年度 第1四半期	増減	2023年度末 (構成比)	2024年度 第1四半期 (構成比)	増減	(構成比)	増減	(構成比)
黒字会社	3,203	3,877	674	318	77%	314	76%	▲ 4	▲ 1%
赤字会社	▲ 348	▲ 287	61	97	23%	99	24%	+ 2	+ 1%
合計	2,855	3,590	735	415	100%	413	100%	▲ 2	+ 0%

\* 連結子会社・持分法適用会社が連結決算を実施している場合、傘下の会社も含めて1社と数える。

		(億円)	四半期推移				年度合計
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
地球環境エネルギー	2023年度	合計	－	－	－	185	185
		海外事業投資先の清算益	－	－	－	165	165
		国内事業投資先売却関連損益	－	－	－	20	20
	2024年度	合計	58	－	－	－	58
		アジア・パシフィックLNG事業における過年度会計処理見直しに伴う償却負担減	58	－	－	－	58
マテリアルソリューション	2023年度	合計	－	－	▲ 106	3	▲ 103
		化学品製造事業における減損	－	－	▲ 74	－	▲ 74
		海外事業投資先売却益	－	－	－	25	25
		中国関連取引損失	－	－	▲ 32	▲ 22	▲ 54
	2024年度	合計	－	－	－	－	－
金属資源	2023年度	合計	－	－	117	－	117
		RtM事業における債権売却関連益	－	－	69	－	69
		豪州原料炭事業一部売却に伴う税効果	－	－	48	－	48
	2024年度	合計	969	－	－	－	969
		豪州原料炭事業 売却関連益	969	－	－	－	969
社会インフラ	2023年度	合計	▲ 22	▲ 1	3	195	175
		ベトナム不動産開発会社売却益	－	－	－	56	56
		海外事業投資先の持分売却益	－	－	－	38	38
		海外水事業におけるコスト増加に伴う引当計上及び投資の減損	▲ 22	▲ 1	▲ 31	▲ 1	▲ 55
		関係会社株式売却益	－	－	34	102	136
	2024年度	合計	▲ 153	－	－	－	▲ 153
		千代田化工建設 米国ゴールデンパスLNGプロジェクト関連損失 *	▲ 124	－	－	－	▲ 124
		北米不動産開発事業における案件売却損失	▲ 29	－	－	－	▲ 29
モビリティ	2023年度	合計	▲ 26	18	203	▲ 9	186
		海外事業売却関連損益	▲ 26	39	142	－	155
		国内事業投資先売却関連益	－	－	42	－	42
		中国事業投資先関連損失	－	▲ 21	19	▲ 9	▲ 11
	2024年度	合計	－	－	－	－	－

\* 2023年度第4四半期に本プロジェクトに関して当社が見積った引当金の影響は「その他」セグメントに計上されており、2024年度第1四半期の同セグメントにはこの振り戻しの影響が含まれています。

		(億円)	四半期推移				年度合計
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
食品産業	2023年度	合計	－	－	▲ 392	▲ 348	▲ 740
		海外食品事業における減損	－	－	▲ 392	6	▲ 386
		国内食品事業における撤退関連損失	－	－	－	▲ 20	▲ 20
		鮭鱒養殖事業関連損失	－	－	－	▲ 334	▲ 334
	2024年度	合計	174	－	－	－	174
		Cermaq傘下関係会社への追加出資に伴う既存株式再評価	31	－	－	－	31
		海外食品原料事業の過年度減損関連の税金損益	105	－	－	－	105
		海外食品事業における過年度減損額の修正	38	－	－	－	38
S.L.C.	2023年度	合計	369	－	－	119	488
		ローソン宛投資に関する無形資産の過年度減損戻入益	－	－	－	93	93
		海外ファンド関連事業会社連結除外益	－	－	－	26	26
		関係会社株式売却益	369	－	－	－	369
	2024年度	合計	－	－	－	－	－
	電力ソリューション	2023年度	合計	▲ 29	▲ 1	－	▲ 130
		アジア発電資産減損	▲ 29	▲ 1	－	▲ 5	▲ 35
		国内発電事業関連損失	－	－	－	▲ 125	▲ 125
2024年度		合計	－	－	－	－	－

## 一過性損益 合計

		(億円)	四半期推移				年度合計
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
営業グループ計	2023年度		292	16	▲ 175	15	148
	2024年度		1,048	—	—	—	1,048
その他	2023年度		—	—	—	▲ 240	▲ 240
	2024年度		240	—	—	—	240
合計	2023年度		292	16	▲ 175	▲ 225	▲ 92
	2024年度		1,288	—	—	—	1,288

## ⑤ 連結損益計算書の主要な勘定科目（第1四半期）

2023年度 (億円)	地球環境 エネルギー	マテリアル ソリューション	金属資源	社会インフラ	モビリティ	食品産業	S.L.C.	電力 ソリューション	その他	合計
売上総利益	237	577	1,328	365	507	752	1,932	530	15	6,243
販売費及び一般管理費	▲ 164	▲ 379	▲ 191	▲ 328	▲ 251	▲ 536	▲ 1,689	▲ 346	▲ 40	▲ 3,925
受取配当金	76	87	140	15	44	21	139	0	13	535
持分法による投資損益	488	114	123	75	200	40	133	46	0	1,219
当期純利益	552	254	971	152	347	113	555	112	122	3,177
減価償却費	▲ 72	▲ 48	▲ 173	▲ 126	▲ 27	▲ 141	▲ 635	▲ 175	▲ 59	▲ 1,456

2024年度 (億円)	地球環境 エネルギー	マテリアル ソリューション	金属資源	社会インフラ	モビリティ	食品産業	S.L.C.	電力 ソリューション	その他	合計
売上総利益	277	583	879	120	409	826	2,060	250	18	5,421
販売費及び一般管理費	▲ 201	▲ 396	▲ 225	▲ 350	▲ 278	▲ 628	▲ 1,805	▲ 363	▲ 86	▲ 4,332
受取配当金	78	11	223	9	43	23	20	0	10	417
持分法による投資損益	450	113	161	23	233	36	120	113	0	1,250
当期純利益	608	171	1,657	▲ 71	348	252	162	24	393	3,544
減価償却費	▲ 71	▲ 57	▲ 151	▲ 125	▲ 29	▲ 160	▲ 645	▲ 194	▲ 45	▲ 1,476



## ⑤ 連結財政状態計算書の主要な勘定科目（2024年度第1四半期末）

(億円)	地球環境 エネルギー	マテリアル ソリューション	金属資源	社会インフラ	モビリティ	食品産業	S.L.C.	電力 ソリューション	その他	合計
総資産	29,860	21,822	51,467	21,059	19,643	21,909	47,722	26,943	3,284	243,709
現金及び現金同等物・定期預金	536	302	884	1,450	889	315	188	832	8,686	14,082
営業債権及びその他の債権 <sup>*1</sup> ・棚卸資産	9,745	13,889	21,053	6,256	10,626	6,075	9,014	5,878	▲ 11,353	71,183
持分法で会計処理される投資	9,407	3,641	6,360	7,296	5,516	3,284	5,075	7,013	▲ 4	47,588
有形固定資産・投資不動産	4,328	1,270	10,549	1,477	560	2,929	673	6,284	912	28,982
無形資産及びのれん <sup>*2</sup>	50	163	47	969	65	2,479	347	3,677	241	8,038
使用権資産	1,007	175	180	703	26	555	719	641	906	4,912
その他の投資	3,064	1,719	5,117	882	1,574	2,029	3,535	415	2,009	20,344
営業債務及びその他の債務 <sup>*1</sup>	3,099	6,331	3,476	2,938	1,428	2,404	7,290	2,296	▲ 142	29,120

### ● 地球環境エネルギー／金属資源 主な内訳

(億円)	地球環境エネルギー		金属資源		
	LNG	その他	MDP	銅	その他
持分法で会計処理される投資	5,656	3,751	2	4,456	1,902
有形固定資産・投資不動産	212	4,116	10,543	1	5
無形資産及びのれん <sup>*2</sup>	20	30	2	0	45
使用権資産	912	95	172	1	7
その他の投資	2,869	195	794	4,168	155

<sup>\*1</sup> 流動・非流動合計    <sup>\*2</sup> 過半が無形資産(償却性含む)。また、全部のれん方式を採用していることにより、非支配株主に帰属するのれんも含まれる。

## ⑤ 連結財政状態計算書の主要な勘定科目（2023年度末）

(億円)	地球環境 エネルギー	マテリアル ソリューション	金属資源	社会インフラ	モビリティ	食品産業	S.L.C.	電力 ソリューション	その他	合計
総資産	28,753	21,035	43,792	20,934	19,760	21,646	46,622	27,310	4,742	234,596
現金及び現金同等物・定期預金	884	318	799	1,398	768	297	184	812	7,996	13,457
営業債権及びその他の債権 <sup>*1</sup> ・棚卸資産	9,605	13,297	15,467	6,694	11,354	6,557	9,048	7,086	▲ 8,472	70,635
持分法で会計処理される投資	8,775	3,441	5,894	6,820	5,127	3,470	4,982	6,503	▲ 3	45,009
有形固定資産・投資不動産	4,014	1,232	9,633	1,523	527	2,759	669	5,960	894	27,211
無形資産及びのれん <sup>*2</sup>	47	160	51	947	65	2,058	352	3,520	229	7,429
使用権資産	962	177	192	686	27	557	758	585	619	4,564
その他の投資	2,857	1,755	3,273	855	1,537	2,106	3,361	401	2,002	18,148
営業債務及びその他の債務 <sup>*1</sup>	3,206	6,230	3,016	2,837	1,781	2,421	7,206	2,477	▲ 368	28,808

### ● 地球環境エネルギー／金属資源 主な内訳

(億円)	地球環境エネルギー		金属資源		
	LNG	その他	MDP	銅	その他
持分法で会計処理される投資	5,230	3,545	4	4,061	1,829
有形固定資産・投資不動産	210	3,804	9,627	0	6
無形資産及びのれん <sup>*2</sup>	19	28	2	0	49
使用権資産	873	89	182	0	10
その他の投資	2,685	172	20	2,940	313

<sup>\*1</sup> 流動・非流動合計    <sup>\*2</sup> 過半が無形資産(償却性含む)。また、全部のれん方式を採用していることにより、非支配株主に帰属するのれんも含まれる。

		2023年度	2024年度	増減
<b>ROE/ROA</b>		<b>通期実績</b>	<b>5/2公表見通し</b>	
ROE (Return On Equity)	(*1)	11.3%	10.4%	▲ 0.9%
ROA (Return On Assets)	(*1)	4.2%	4.1%	▲ 0.1%
<b>資本関連指標</b>		<b>年度末</b>	<b>第1四半期末</b>	
投融資レバレッジ	(*2)	13.5%	13.8%	+ 0.3%
株主資本比率	(*3)	38.6%	39.2%	+ 0.6%
1株当たり資本/BPS (円)	(*3)	2,207	2,366	+ 159
<b>有利子負債 (億円)</b>		<b>年度末</b>	<b>第1四半期末</b>	
グロス有利子負債 (リース負債を除く)		51,280	53,355	+ 2,075
ネット有利子負債 (リース負債を除く)		37,823	39,273	+ 1,450
(参考) リース負債		5,586	5,915	+ 329
<b>キャッシュ・フロー補足情報 (億円)</b>		<b>第1四半期</b>	<b>第1四半期</b>	
持分法適用会社からの受取配当金受領額		1,031	968	▲ 63
<b>為替 (期末)</b>		<b>年度末</b>	<b>第1四半期末</b>	
JPY/US\$		151.41	161.07	+ 9.66
JPY/AU\$		98.61	107.00	+ 8.39
JPY/EUR		163.24	172.33	+ 9.09
<b>為替 (期中平均)</b>		<b>第1四半期</b>	<b>第1四半期</b>	
JPY/US\$		137.49	155.85	+ 18.36
JPY/AU\$		91.78	102.74	+ 10.96
JPY/EUR		149.47	167.88	+ 18.41

(\*1) ROEとROAは共に当社の所有者に帰属する当期純利益を分子として計算している。

(\*2) [有形固定資産 + 投資 + 融資 + 無形資産及びのれん] ÷ [資本合計 + 格付資本] - 100% (格付資本: ハイブリッド社債・ローンによる調達額の50%)  
株式会社ローソンは、2月6日公表の資本業務提携に伴い、今後持分法適用会社となることを想定しており、投融資レバレッジは同社に持分法を適用した想定で計算。

(\*3) 計算に用いる「資本」は、資本合計の内、当社の所有者に帰属する持分の金額。

## 為替・商品・金利市況の状況

	2024年度 第1四半期実績	2024年度見通し <sup>(*1)</sup> (5/2公表)	増減	2024年度連結純利益見通しに 対する影響額（概算）
為替（円/US\$）	155.85	143.00	+12.85	50億円（円/US\$） <sup>(*2)</sup>
油価（Brent） <sup>(*3)</sup> （US\$/BBL）	82	85	▲3	15億円（US\$/BBL） <sup>(*4)</sup>
銅地金（LME） （US\$/MT） [ US¢ /lb ]	9,753 [ 442 ]	8,818 [ 400 ]	+935 [ +42 ]	32億円（US\$100/MT） <sup>(*5)</sup> [ 70億円（US¢10/lb） ]
原料炭（FOB豪州） （US\$/MT）	243		非開示	
鉄鉱石（CFR中国） <sup>(*6)</sup> （US\$/MT）	124	120	+4	7.9億円（US\$/MT）
円金利（%） TIBOR 3M	0.27	0.15	+0.12	<sup>(*7)</sup>
US\$金利（%） SOFR （金利計算期間 3M）	5.35	5.00	+0.35	<sup>(*7)</sup>

（\*1）見通しは、通期平均価格を記載している。

（\*2）4～3月平均が1円円安（増益）/円高（減益）となった場合の影響額。実績においては、連結会社との決算期の違いによるタイムラグや、他通貨間のクロスレートの影響なども受ける。

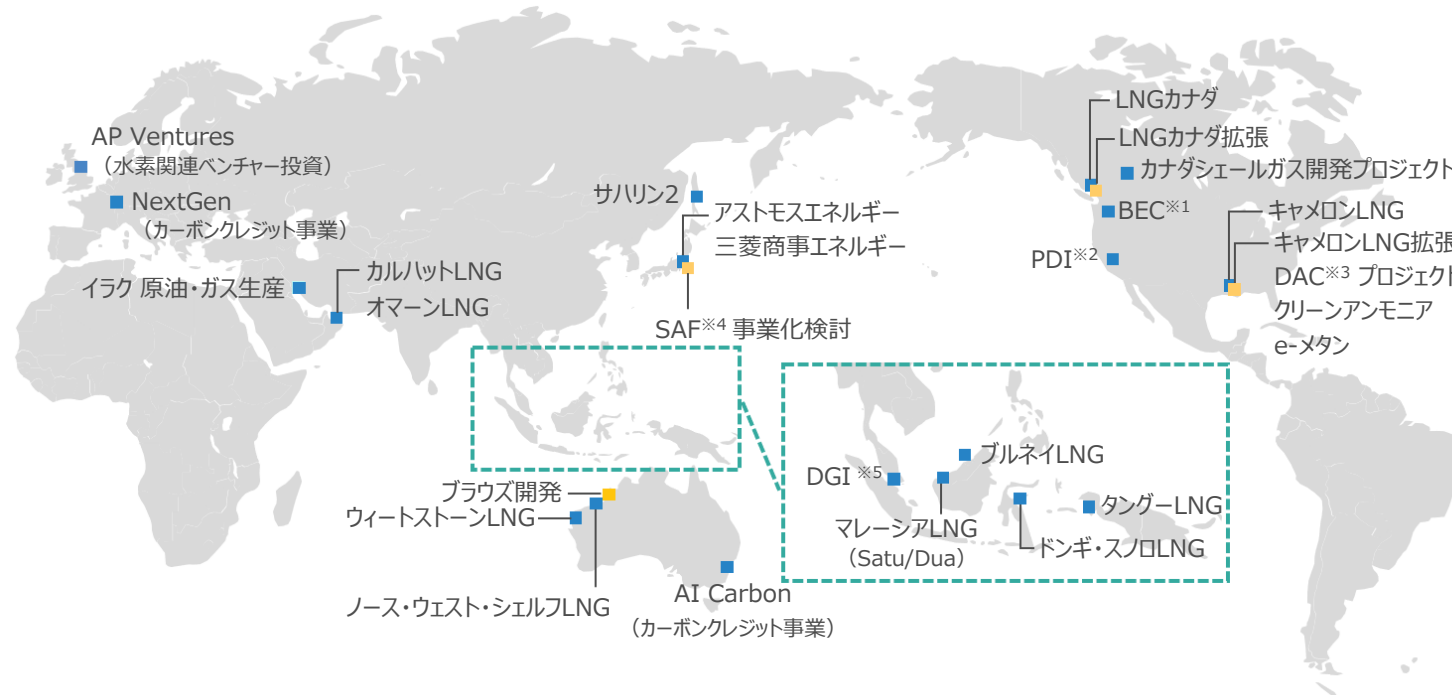
（\*3）連結会社との決算期の違いやLNG販売価格への油価反映のタイムラグ等を踏まえ、6か月前の油価（通期：10～9月平均）と3か月前の油価（通期：1～12月平均）の平均値を記載している。

（\*4）実績においては、為替要因、生産・販売数量等の要素の影響も受ける。尚、LNG事業の「その他投資先 受取配当金」は、投資先の配当性向や配当決議時期等の影響を受け、油価の変動に伴う直接的な影響は現時点では限定的なため、見通しに対する影響額の算定対象から除外している。

（\*5）実績においては、粗鉱品位、生産・操業状況、再投資計画（設備投資）等の要素の影響も受ける。

（\*6）連結会社との決算期の違いを踏まえ、3か月前の価格（通期：1～12月平均）を記載している。見通しに対する影響額は、実績において、鉄分品位、生産・操業状況等の要素の影響も受ける。

（\*7）取引利益や投資利益により金利上昇の影響は相殺される部分が相当あるが、金利上昇が急である場合には一時的に影響を受ける。



■ 実行・操業フェーズ  
(基盤固め・助走)

■ 検討フェーズ  
(仕込み)

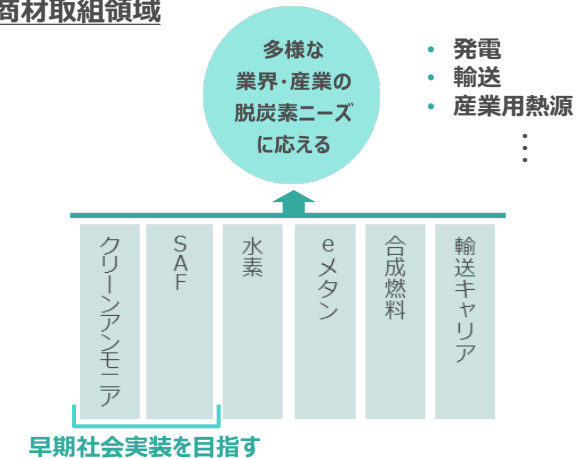
- 1 : Breakthrough Energy Catalyst  
2 : Petro-Diamond Inc.  
3 : Direct Air Capture  
4 : Sustainable Aviation Fuels  
5 : Diamond Gas International

### LNG持分生産能力

各プロジェクトの持分生産能力を基に作成

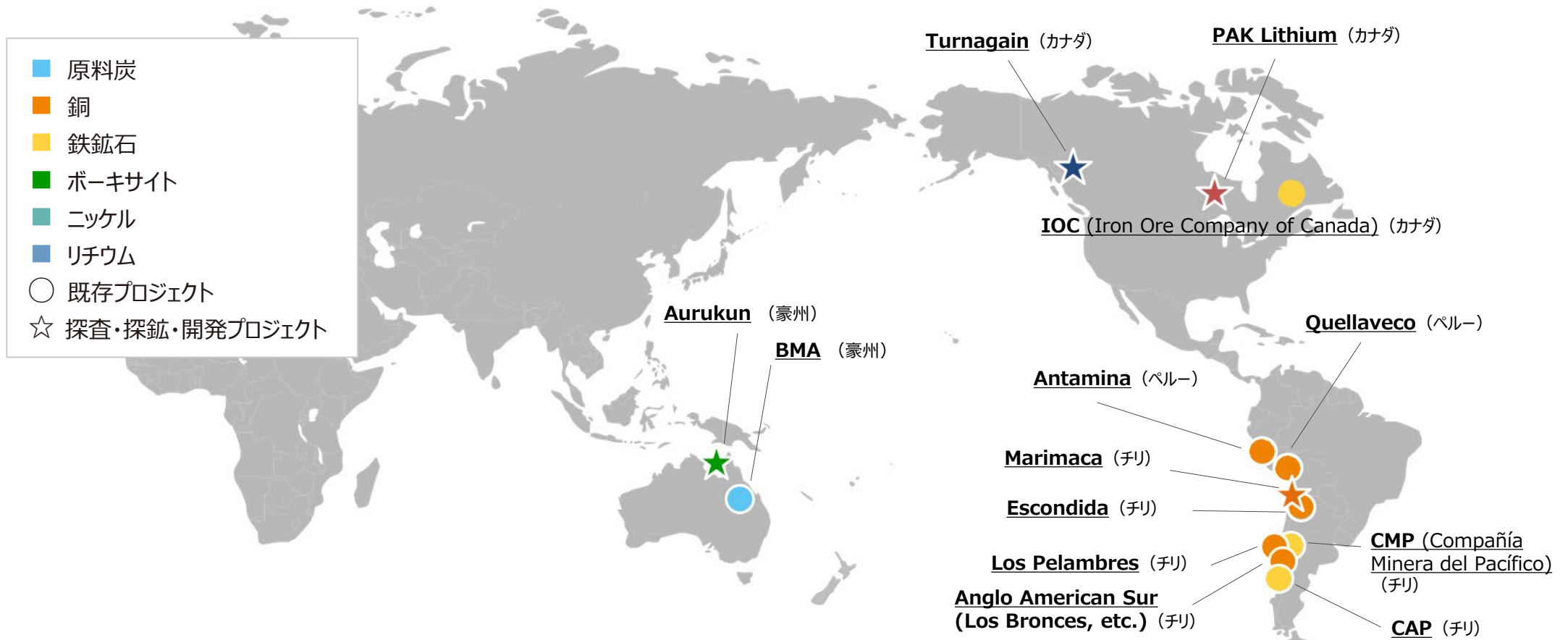


### 脱炭素商材取組領域



	プロジェクト名	所在国	年間生産能力（百万トン）			他主要株主
			総量	三菱商事シェア		
既存	ブルネイLNG	ブルネイ	7.2	1.8	25%	ブルネイ政府（50%）、Shell（25%）
	マレーシアLNG I（サトゥー）	マレーシア	8.4	0.4	5%	PETRONAS（90%）、サラワク州政府（5%）
	マレーシアLNG II（ドゥア）	マレーシア	9.6	1.0	10%	PETRONAS（80%）、サラワク州政府（10%）
	ノース・ウェスト・シェルフ	オーストラリア	16.9	1.4	8.33%	Woodside（33.3%）、Shell、bp、Chevron、MIMI（各16.7%）
	オマーンLNG	オマーン	7.1	0.2	2.77%	オマーン政府（51%）、Shell（30%）、TotalEnergies（5.54%）
	カルハットLNG	オマーン	3.3	0.1	4%	オマーン政府（46.8%）、Oman LNG（36.8%）
	サハリン2	ロシア	9.6	1.0	10%	Gazprom（77.5%）、三井物産（12.5%）
	タンガーLNG	インドネシア	11.4	1.1	9.92%	bp（40.2%）、MI Berau（16.3%）、ケージーベラウ（8.6%）
	ドンギ・スノロLNG	インドネシア	2.0	0.9	44.9%	Sulawesi LNG Development（59.9%）、PT Pertamina Hulu Energi（29%）
	ウィートストーン	オーストラリア	8.9	0.3	3.17%	Chevron（64.136%）、KUFPEC（13.4%）
	キャメロンLNG	アメリカ	12.0	4.0※	33.3%※	Sempra（50.2%）、三井物産、TotalEnergies（各16.6%）
建設中	LNGカナダ	カナダ	14.0	2.1※	15%※	Shell（40%）、PETRONAS（25%）、PetroChina（15%）
合計			110.4	14.3	※ 当社がLNGを引き取る数量及び比率	

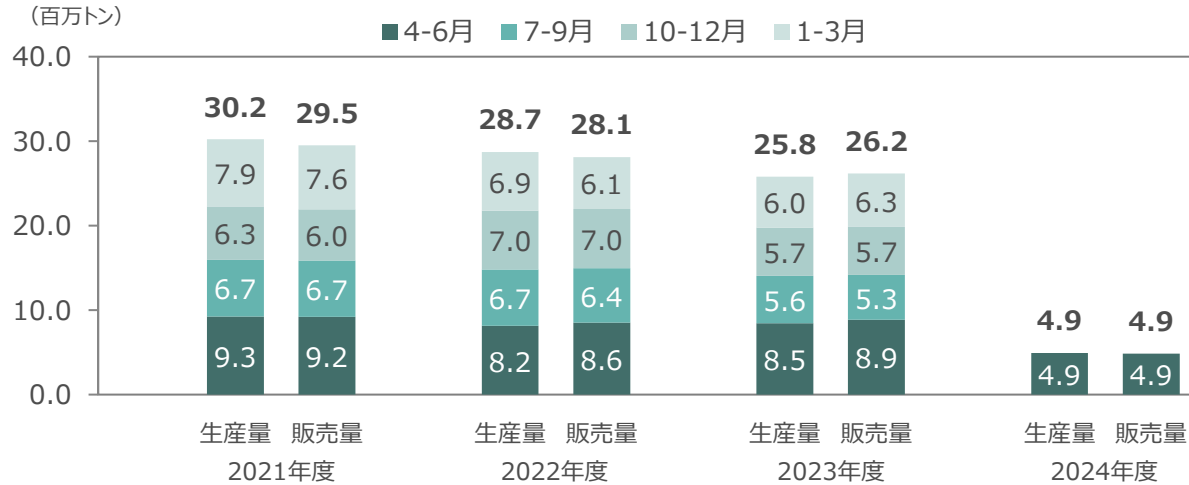
※ 当社がLNGを引き取る数量及び比率



商品	プロジェクト	所在国	2023年生産実績※	主なパートナー	当社出資比率
原料炭	BMA	豪州	原料炭他 52百万トン	BHP	50.00%
銅	Escondida	チリ	銅 1,109千トン	BHP、Rio Tinto	8.25%
	Los Pelambres	チリ	銅 300千トン	Luksic Group (AMSA)	5.00%
	Anglo American Sur	チリ	銅 255千トン	Anglo American、Codelco	20.4%
	Antamina	ペルー	銅 422千トン、亜鉛 464千トン	BHP、Glencore、Teck	10.00%
	Quellaveco	ペルー	銅 319千トン	Anglo American	40.00%

※ プロジェクト100%ベースの生産数量

BMA 年間生産量・販売量※1（50%ベース）推移



※1 四半期毎の加算と合計値は四捨五入の関係で一致しないことがある。

2024年4月2日以前の生産・販売量には、同月売却を完了したBlackwater/Daunia炭鉱の数量が含まれる。

BMAの2024年4-6月期生産量は前年同期比42%減の4.9百万トン。

生産力回復・安定化策を優先した結果、前年同期比減となったもの。

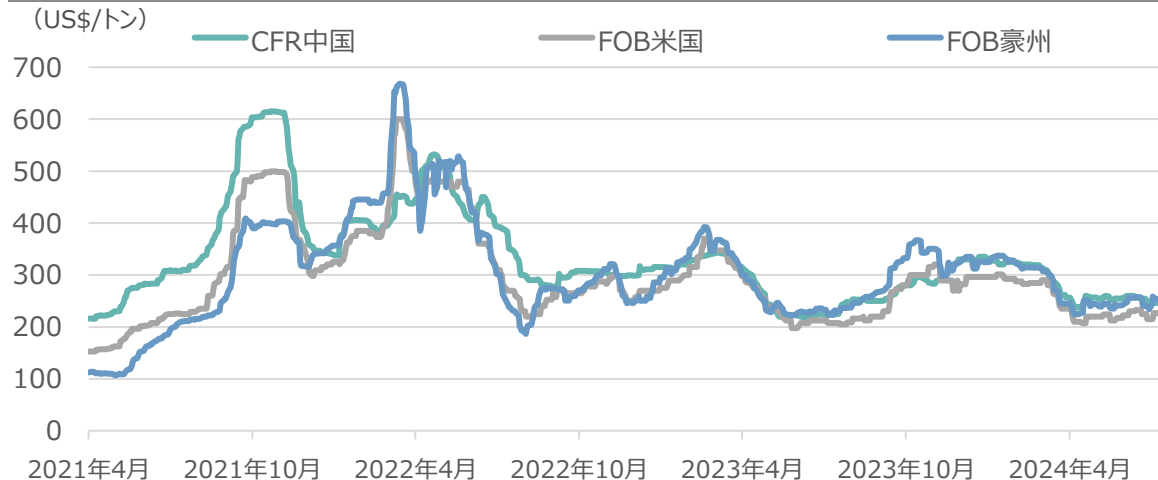
米ドル/豪ドル 期中平均レート推移※2

US\$/A\$	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
平均期間	1-4Q	1-4Q	1-4Q	1Q
期中平均レート	0.7392	0.6849	0.6578	0.6590

出典：Mitsubishi UFJ リサーチ&コンサルティング

※2 上記為替レートはMDPの実効レートとは異なる

海上貿易 強粘炭主要インデックス推移



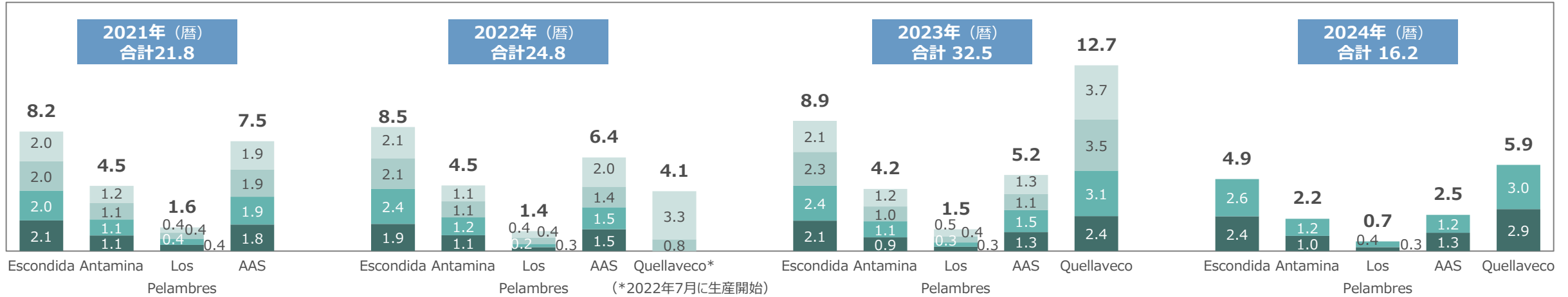
- 強粘結炭の価格は、豪州炭鉱に於ける火災（6月末）等を受けて、一時約260US\$/トンまで上昇したが、短期的な供給への影響は限定的であることが判明し、下落基調（7月末時点230US\$/トン前後）。
- 需要面では、インドは6月総選挙前の建設プロジェクト停滞、足元のモンスーン期入りにより、需要は弱含み。また中国の鋼材需要低迷により、同国から安価な鋼材がインド・東南アジアに輸出され鋼材市況の値崩れを招いていることも、原料炭の上値が重い一因。今後は、モンスーン明けインドの需要回復具合、中国のインフラ・建設セクターの鋼材需要を注視。
- 供給面では、豪州炭鉱の設備メンテナンスなどが影響する可能性有。



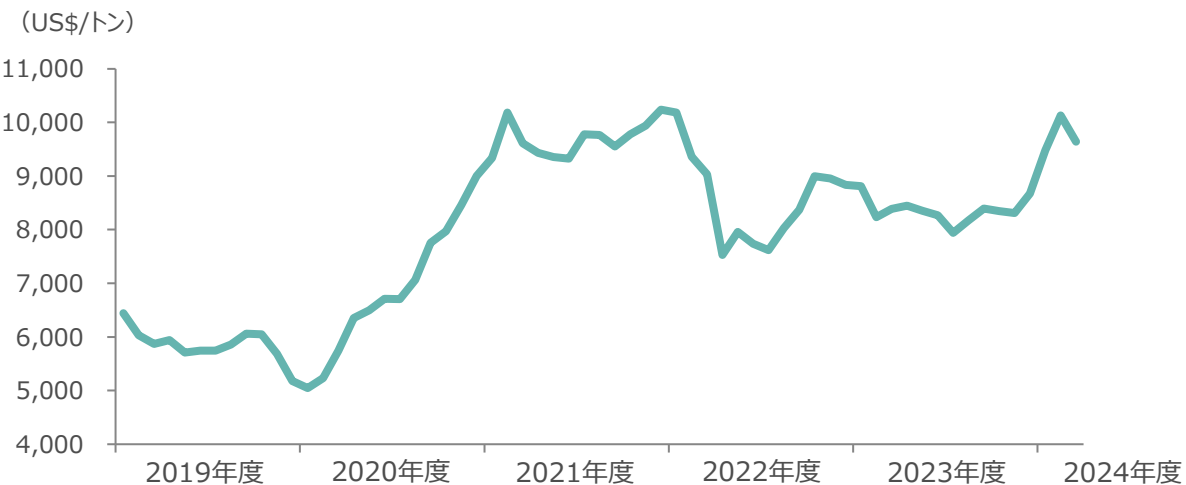
## 当社持分生産量の推移

(万トン) ■ 1-3月 ■ 4-6月 ■ 7-9月 ■ 10-12月

(四半期毎の加算と合計値は四捨五入の関係で一致しないことがある。)



## LME銅地金価格推移 (月次平均)



## 特記事項

① Anglo American Sur (AAS)

- Los Bronces銅鉱山の2024年4-6月期生産量は、プラントメンテナンス、給鉱品位低下、及び鉱石硬度上昇により前年同期比19%減の4.8万トン。
- El Soldado銅鉱山の2024年4-6月期生産量は、処理量減少、及び悪天候により前年同期比15%減の1.2万トン。

② Quellaveco銅鉱山

2024年4-6月期生産量は、処理量増を給鉱品位の低下による生産減が上回り、前年同期比4%減の7.5万トン。変更した採掘計画に基づく操業パフォーマンスは計画比順調。

③ Escondida銅鉱山

主に銅精鉱生産における処理量増加と給鉱品位の上昇により、2024年4-6月期生産量は前年同期比6%増の30.9万トン。

(生産数量は各案件100%ベースで記載)



ベトナム

【開発】  
大規模複合開発、  
分譲住宅

【開発】  
大規模複合開発、  
分譲住宅、物流施設

インドネシア



日本

【開発】  
大規模複合開発、物流施設、商業施設、  
オフィス、ホテル、住宅、データセンター

【運用】  
私募ファンド、私募REIT

【運営】  
データセンター、商業施設、空港



北米

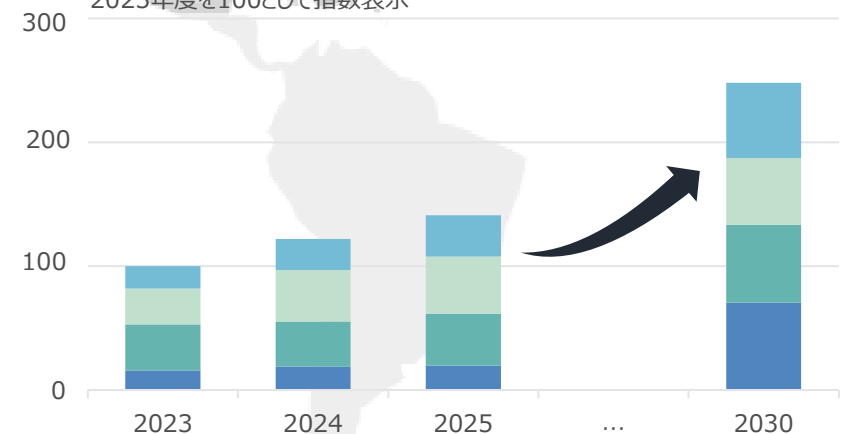
【開発】  
賃貸住宅、学生アパート、  
物流施設、データセンター



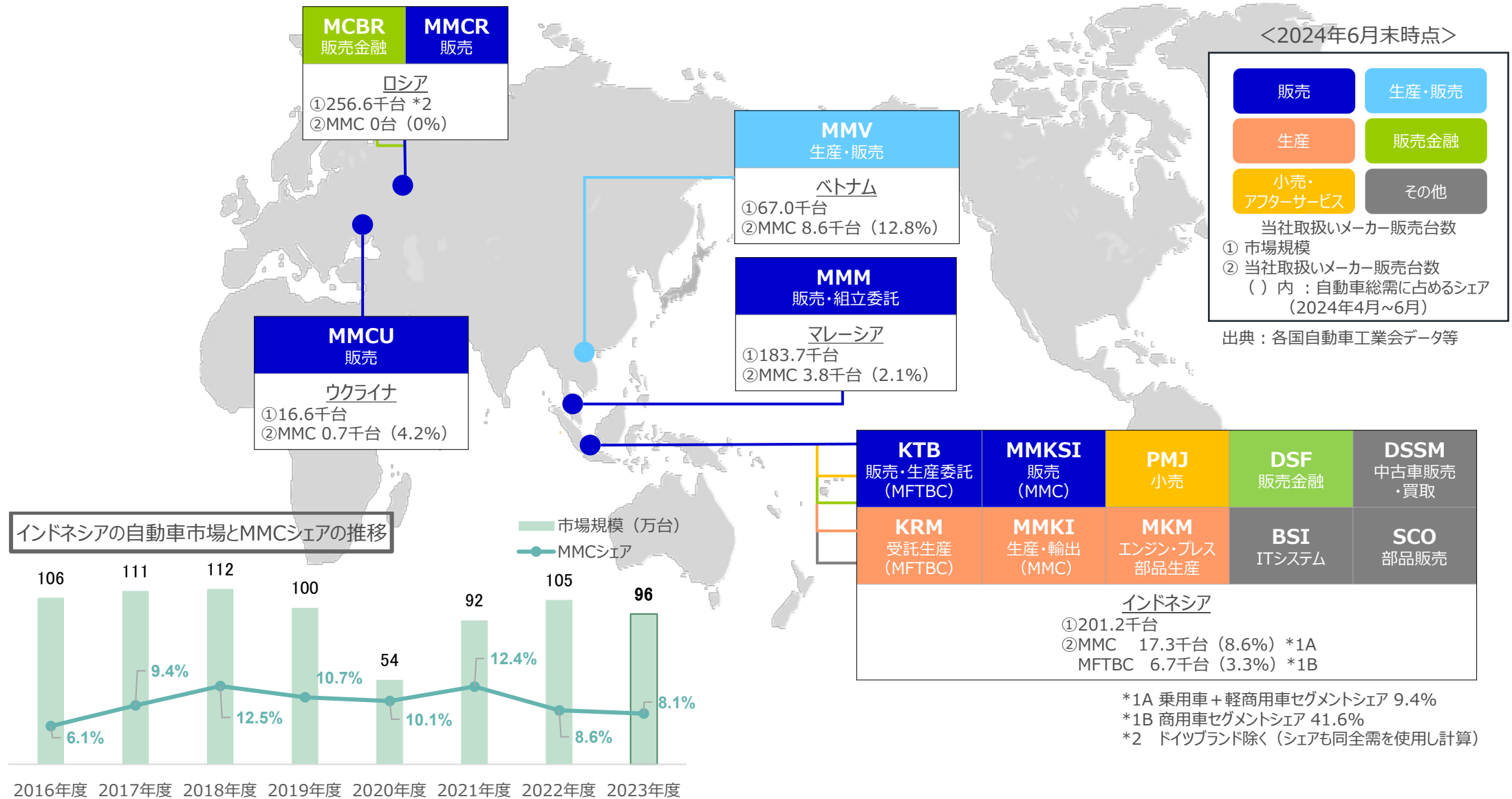
今後の主要な投融資積上げ計画

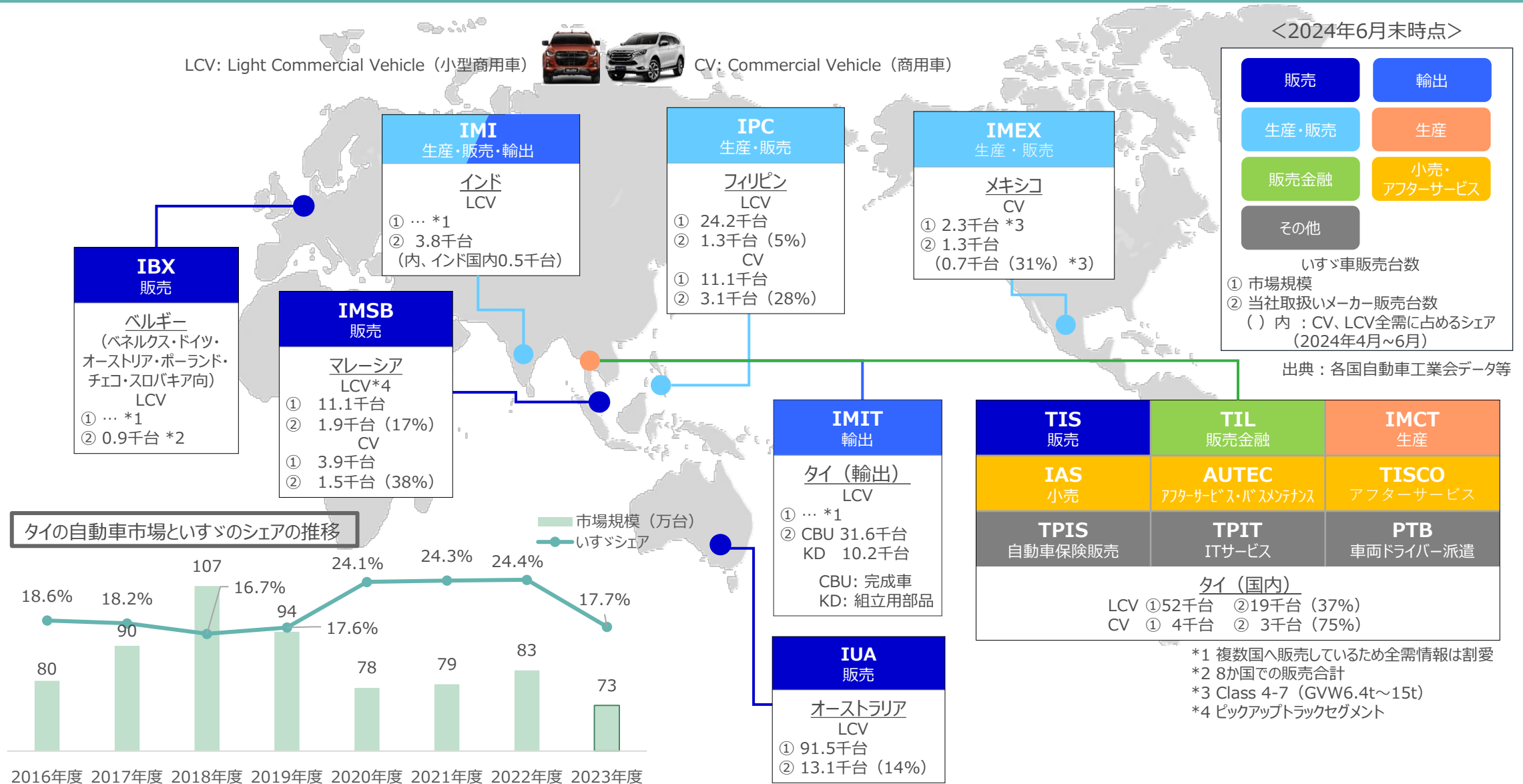
資産回転型の不動産事業に加えて、国内外の大規模な  
都市開発・運営事業や、デジタル社会を支えるデータセンター等  
の成長分野へ注力し、主力事業のポートフォリオを拡充・強化

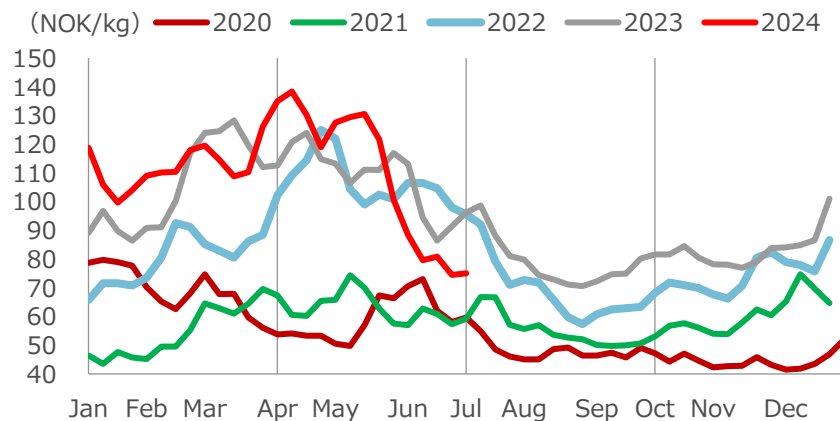
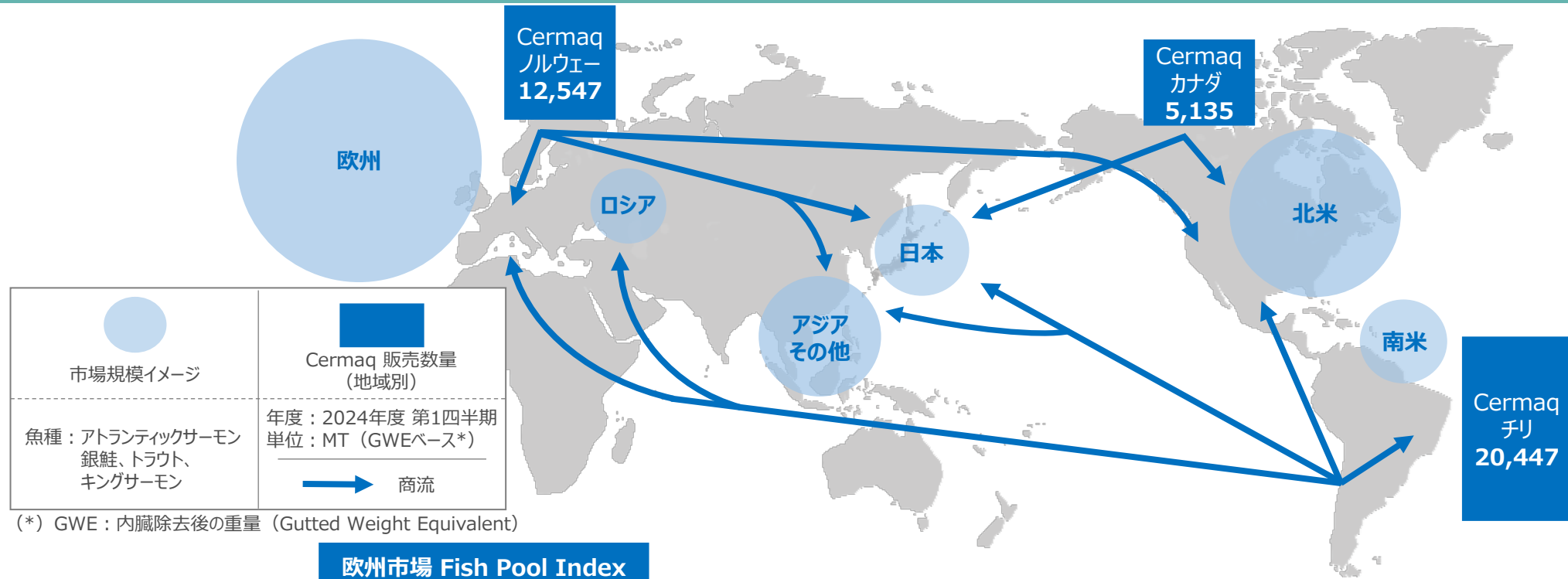
2023年度を100として指数表示



■ データセンター事業  
■ 不動産事業・都市開発 (北米)  
■ 不動産事業・都市開発 (アジア他)  
■ 不動産事業・都市開発 (国内)







- 欧州相場は、冬場の低水温による被害を受けて一級品比率が低下したことで4月にNOK138/kg台まで高騰したが、6月に入り水温が上昇し、一級品の供給量が増加したことで例年通りの下降トレンドに入り、足元ではNOK75/kg付近で推移している。
- 米国フィレ相場は、チリからの供給減の影響で4、5月はUS\$6.5/lb前後で推移したが、6月に入り、世界的に供給量が増加したことで軟化し、足元ではUS\$5.7/lb付近で推移している。



